



すみれ組だより

令和5年2月20日 ときわ保育園 担当：吉田



真冬の寒さに負けず、元気いっぱい戸外を走り回り満面の笑顔で過ごしている子ども達。

先日行なわれた節分では少し泣いてしまいいながらも積極的に豆をぶつけ鬼をやっつけたことを喜んでいきます。「鬼さん豆嫌いななの？なんで？」と興味を持ったり「怖くないもん！」と張り切っている様子はとても可愛らしかったです。



さて、すみれ組では最近リーダーを始めました。給食やおやつの時間に二人のリーダーが前に出て挨拶や号令を行なうのですが、「静かに目を開けてください！」「いただきます。」「ごちそうさまでした。」と頑張っています。中にはちょっと恥ずかしくなってしまう子もいるのですが、ペアの友だちと一緒に最後までしっかりと行なう姿に成長を感じます。引き続きリーダーという代表を務める意欲を持ち、積極的になっていけるよう働き掛けていきたいと思ひます。



製作では、メインの壁面の他に小さな折り紙の作品を作ることに挑戦しています。保育者が見本で折るのを一つ一つ「先生こう？」とゆっくり確認しながら折り、少しずつ形が出来上がっていくのを楽しみながら作り上げています。クレヨンでそれぞれどんな顔にするか、どんな模様にするか考えながら描いているのでそれぞれ個性的な作品が出来ていますので機会がありましたら是非ご覧いただきたく思ひます。

寒さや乾燥が気になる季節、感染症や風邪などに負けず予防に気を配りながら元気に過ごしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

